

# グラフdeセンサス2015

グラフ

で

見て学ぶ

農林業センサス

## 第3回 経営耕地面積

2016年（平成28年）  
8月発行  
東海農政局統計部

### 10年間の経営耕地面積の推移をみると…

#### 経営耕地面積は3県とも減少傾向

東海3県における農業経営体の経営耕地面積の推移を、平成17年からの10年間でみると、岐阜県が5,302ha（13%）減少し3万5,724ha、愛知県が6,402ha（12%）減少し4万8,185ha、三重県が3,284ha（7%）減少し4万2,504haとなっています。

また、経営耕地面積規模別面積の割合を平成17年と比べてみると、5ha以上の階層で岐阜県で20.8ポイント、愛知県で15.5ポイント、三重県で21.7ポイントそれぞれ増加しており、大規模化が進んでいます。

◆経営耕地とは、調査期日現在で経営している耕地をいいます。

経営耕地

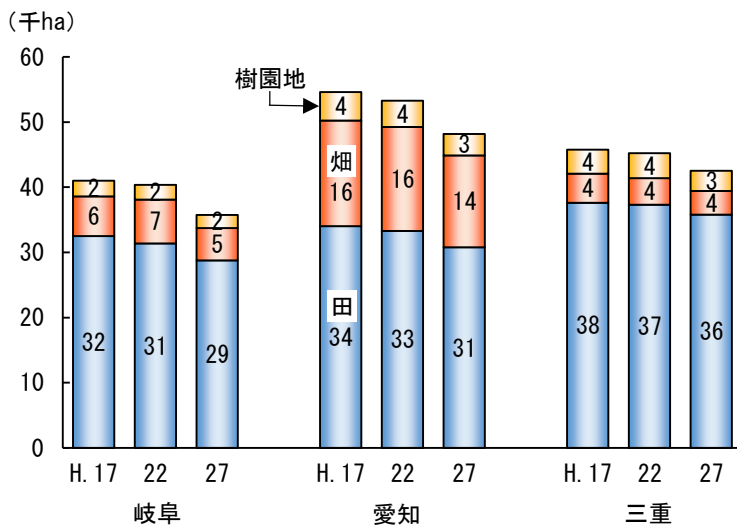
||

所有地 - 貸付耕地 - 耕作放棄地 + 借入耕地

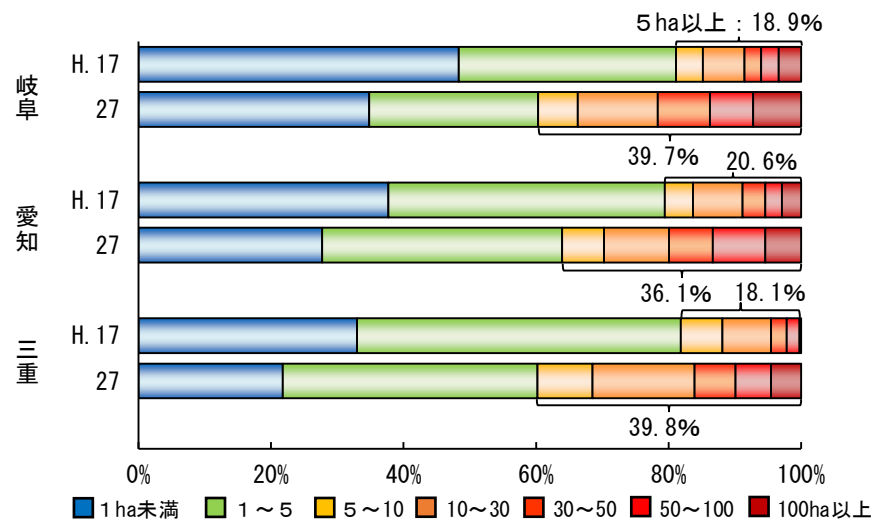
（田・畑  
樹園地）



経営耕地面積の推移



経営耕地面積規模別面積の割合



# 1 経営体当たりの経営耕地面積をみると…

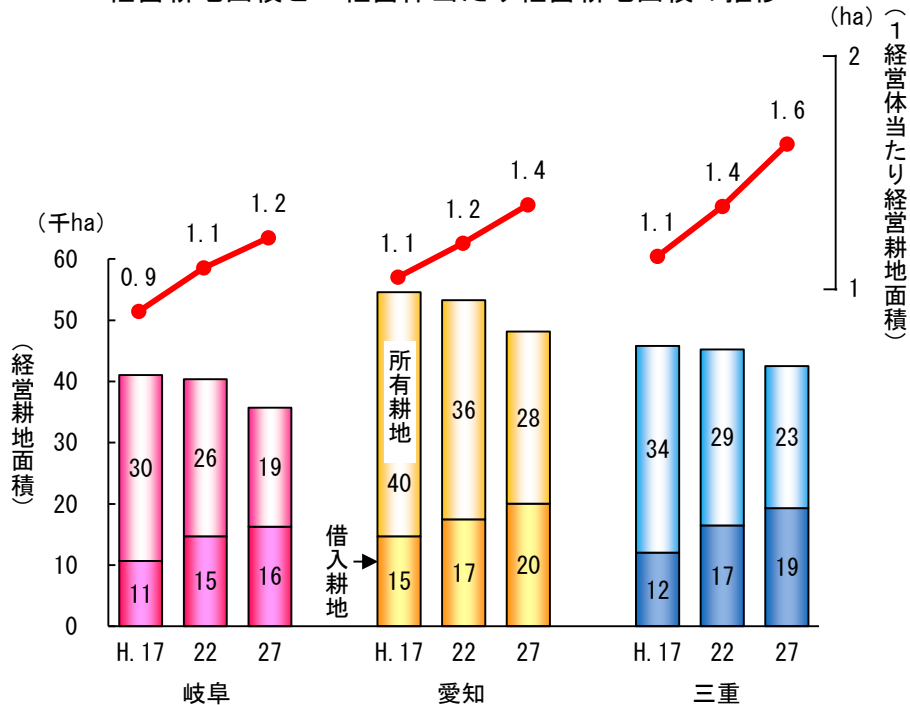
## 借入耕地面積が増加し、経営規模は拡大

農業経営体の経営耕地面積は減少が続いていますが、所有・借入別にみると所有耕地は減少しているものの、借入耕地は増加しています。

また、1経営体当たり経営耕地面積をみると、農業経営体の減少率（岐阜県35.2%、愛知県31.2%、三重県34.6%）に比べ、経営耕地面積の減少率が低いことから、平成17年からの10年間で岐阜県は0.9haから1.2ha、愛知県は1.1haから1.4ha、三重県は1.1haから1.6haと3県ともに増加しています。

東海3県の1経営体当たり経営耕地面積を市町村別にみると、経営耕地面積が2ha以上は15市町あり、特に岐阜県の2市町は3haを超えています。

経営耕地面積と1経営体当たり経営耕地面積の推移



市町村別1経営体当たりの経営耕地面積（平成27年）

### 岐阜県 1.2ha

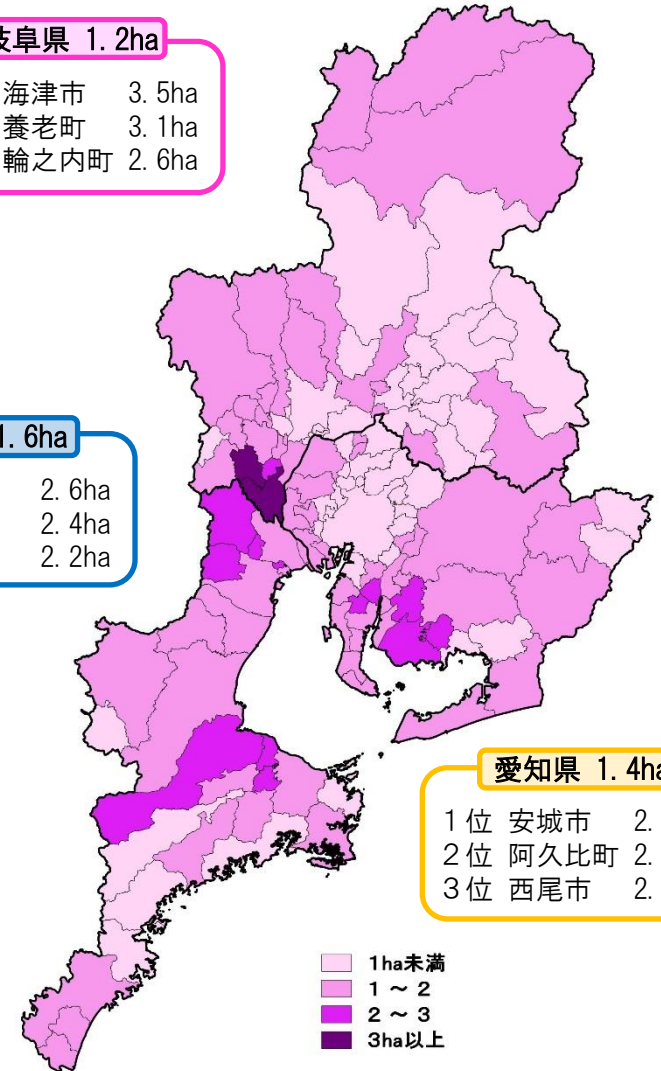
- 1位 海津市 3.5ha
- 2位 養老町 3.1ha
- 3位 輪之内町 2.6ha

### 三重県 1.6ha

- 1位 明和町 2.6ha
- 2位 菰野町 2.4ha
- 3位 東員町 2.2ha

### 愛知県 1.4ha

- 1位 安城市 2.7ha
- 2位 阿久比町 2.3ha
- 3位 西尾市 2.3ha



# 借入耕地面積をみると…

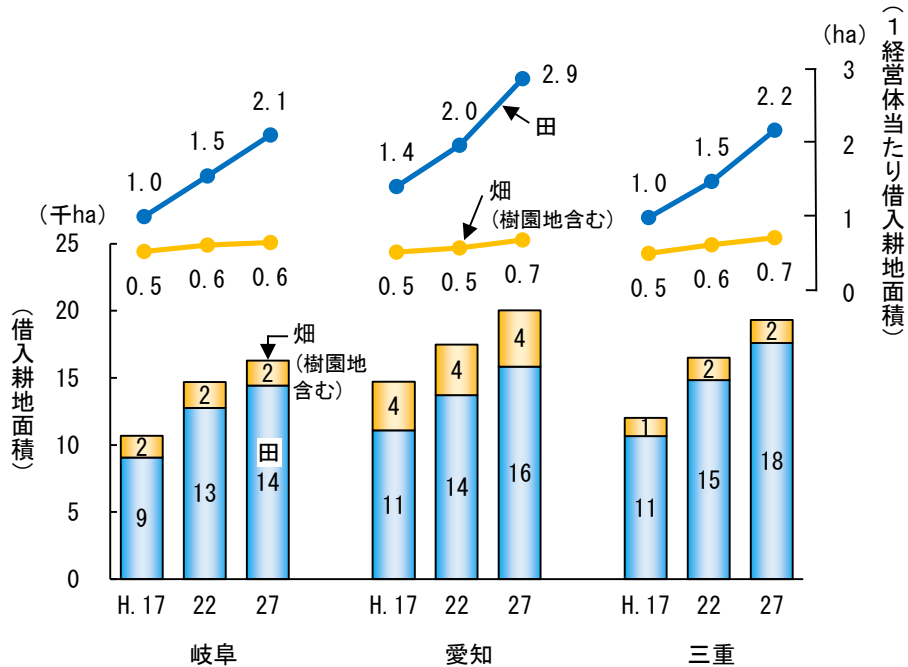
## 田の借入耕地が大幅に増加

借入耕地面積を田畑別にみると、畑の借入耕地は横ばいに推移していますが、田の借入耕地は3県ともに増加しています。

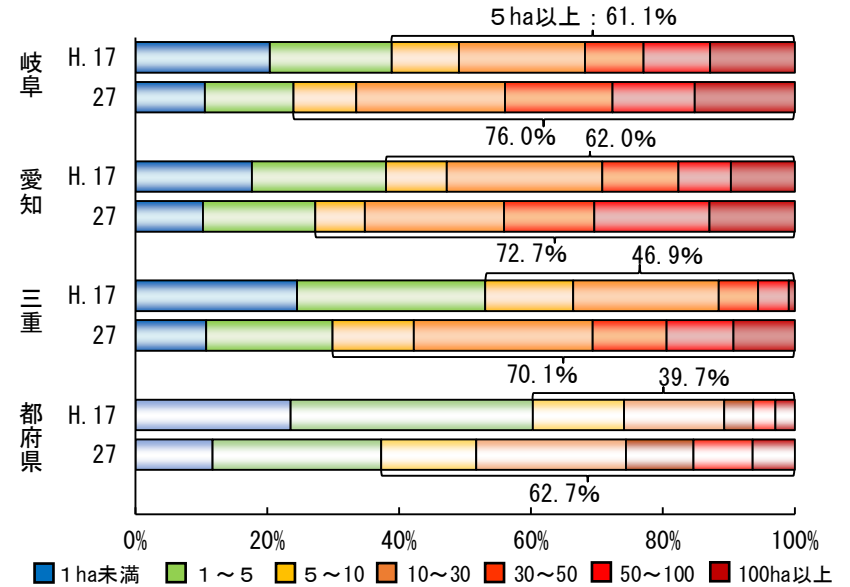
また、1経営体当たりの借入耕地面積を田畑別にみると、田の1経営体当たり借入耕地面積は、3県ともに平成17年と比べ2倍以上に増加しています。

借入耕地面積を借入耕地面積規模別にみると、借入耕地面積規模が5ha以上の割合は、都府県が63%であるのに対し、東海3県は70%以上となっており、大規模経営体への借入耕地の集積が進んでいます。

借入耕地面積と1経営体当たり借入耕地面積の推移



借入耕地面積規模別面積の割合



## ランキング



借入耕地面積の多い市町村(平成27年)

【田】		
順位	市町村	面積(ha)
1位	松阪市	3,182
2位	津市	2,478
3位	西尾市	2,285
4位	伊賀市	2,245
5位	安城市	2,012

【畑 (樹園地含む)】		
順位	市町村	面積(ha)
1位	田原市	1,253
2位	豊橋市	879
3位	鈴鹿市	517
4位	高山市	307
5位	恵那市	278

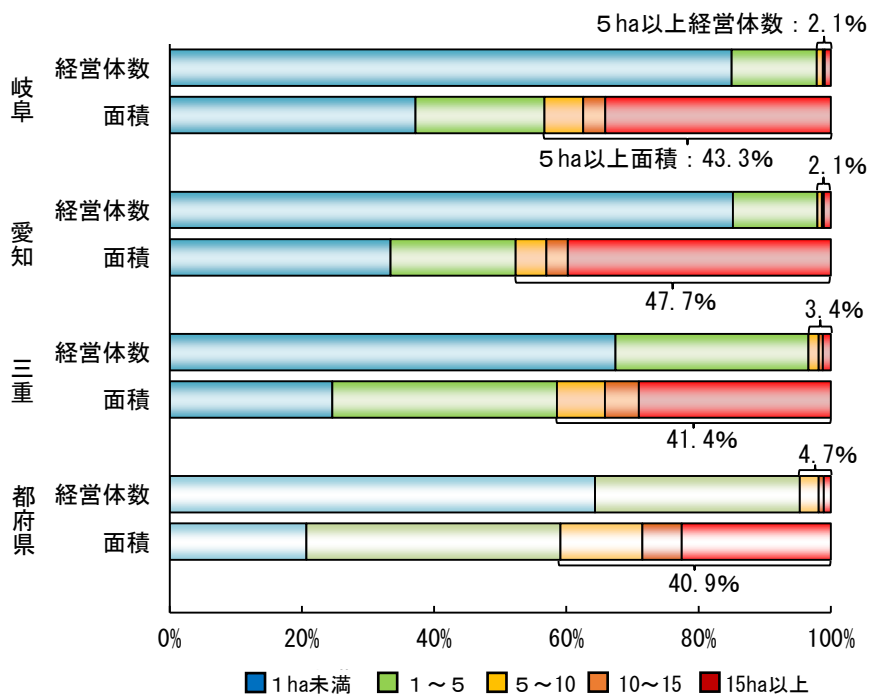
## 田の経営耕地面積をみると…

### 大規模経営体に経営耕地が集積

田の経営耕地面積規模別に農業経営体数の割合をみると、5ha以上の階層は岐阜県、愛知県が2.1%、三重県が3.4%であるのに対し、経営耕地面積の割合は5ha以上の階層で岐阜県が43.3%、愛知県が47.7%、三重県が41.4%となっており、全体の2～3%の経営体が経営耕地の4割以上を集積しています。

都府県と比べても、大規模階層への田の経営耕地の集積が進んでいます。

田の経営耕地面積規模別経営体数及び面積の割合（平成27年）

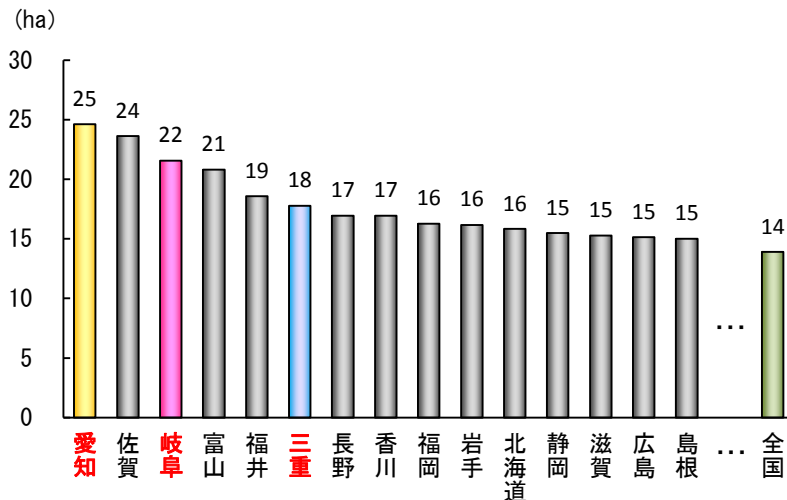


## ここに注目！



大規模階層の1経営体当たり田の経営耕地面積は、  
1位 愛知県、3位 岐阜県、6位 三重県

1経営体当たり田の経営耕地面積（平成27年）  
（田の経営耕地面積規模5ha以上）



田の経営耕地面積規模が5ha以上の農業経営体で、1経営体当たり田の経営耕地面積をみると、愛知県25ha、岐阜県22ha、三重県18haと全国平均14haを大きく上回っています。

全国順位をみると、愛知県が1位、岐阜県が3位、三重県が6位と東海3県はいずれも上位に入っており、田の経営耕地の集積が進んでいます。

### お問い合わせ先

東海農政局 統計部 経営・構造統計課  
電話：(052) 763-4731  
FAX：(052) 763-4709